

平成22年5月13日

関係各位

社団法人 熊本県畜産協会

## 口蹄疫に関する相談窓口設置について

社団法人熊本県畜産協会では、宮崎県下で発生している口蹄疫に関し、インターネットHPを活用した情報提供を行っていますが、以下の経営相談窓口においても経営安定対策等幅広く相談に対応しております。

### 【熊本県畜産協会経営相談窓口】

社団法人 熊本県畜産協会 事業部 経営支援課

担当：大城<sup>おおき</sup> 田畑<sup>たばた</sup>

TEL：096－365－8200

FAX：096－331－1013

E-メール：info@kumamoto.lin.gr.jp

### 【九州各県】

各県畜産協会が設置している経営相談窓口において対応しています。

ただし、宮崎県においては、県が相談窓口設置して一元的に相談に対応していますので県庁ホームページをご覧ください。

### 【中央畜産会経営相談窓口】

社団法人中央畜産会 事業第一統括部（支援・調査研究）

担当：武田 園部

TEL：03－6206－0843

FAX：03－5289－0890

E-メール：seisan@sec.lin.gr.jp

# 口蹄疫緊急対策に係る資金支援策の概要

H22.5.13

団体支援総室

## 1 資金の目的

口蹄疫まん延防止等のための移動・搬出の制限や家畜市場の開催延期等により経営継続が困難となった畜産農家に対して、経営資金等の融通の円滑化を図るため、関係市町村及び金融機関と連携して、無利子資金を創設し、畜産農家の経営安定を図る。

## 2 支援策の概要

- (1) **新規** 国の「家畜疾病経営維持資金」の無利子化
- (2) **新規** 「熊本県家畜疾病緊急対策資金」（無利子資金）の創設
- (3) **新規** 「家畜疾病緊急対策農業信用保証」（無担保無保証）

※ (1) (2) は、市町村が利子補給を行った場合、県がその一部を補助する。

## 3 各資金の内容

### (1) 熊本県家畜疾病経営維持資金（経営継続資金）

- ・融資対象者 : 口蹄疫の発生に伴い、移動・搬出制限区域に設定された畜産農家
- ・融資対象経費 : 飼肥料費、家畜購入費、器具消耗品購入費、雇用労働費、その他畜産経営の継続に必要な経費
- ・融資の条件 ①貸付限度額（1頭あたり）  
乳用牛・肥育用牛10万円、繁殖用雌牛5万円、肥育豚1万円  
繁殖豚2万円  
②貸付利率：0%（県、市町村、融資機関の利子補給後）  
③償還期限：3年（うち据置1年）以内
- ・利子補給 : 貸付実行日より3年以内
- ・利子補給率  
負担割合は、県：市町村：金融機関＝3：3：2

本体資金の金利	利子補給率			貸付金利
	県	市町村	融資機関	
1.475	0.553125	0.553125	0.36875	0.00

## (2) 熊本県家畜疾病緊急対策資金

### ・融資対象者

口蹄疫の発生に伴い家畜市場の開催延期等で経営継続が困難になった  
畜産農家等

### ・融資対象経費

- i) 家畜市場の開催延期等に伴い必要となる生活資金等の運転資金  
(市場閉鎖期間中に借り受けた畜産経営に係る運転資金等の借換えを含む)
- ii) 飼肥料費、家畜購入費、器具消耗品購入費、雇用労働費、その他畜産  
経営の継続に必要な経費

### ・融資の条件 ①貸付限度額

i) は、1 経営体当たり 500万円  
(市場閉鎖期間中の収入見込額を基準とする)

ii) は、1 頭あたり  
乳用牛・肥育用牛 10万円、繁殖用雌牛 5万円  
肥育豚 1万円、繁殖豚 2万円

②貸付利率：0% (県、市町村、融資機関の利子補給後)

③償還期限：3年 (うち据置1年) 以内

### ・利子補給 貸付実行日より3年以内

### ・利子補給率

負担割合は、県：市町村：金融機関＝3：3：2

原貸付利率 (基準金利)	利子補給率			貸付金利
	県	市町村	融資機関	
2.95	1.10625	1.10625	0.7375	0.00

## 4 融資枠 80億円

- (1) 熊本県家畜疾病経営維持資金 20億円
  - (2) 熊本県家畜疾病緊急対策資金 60億円
- 合計 80億円

(以上)